



国際ロータリー2800地区 鶴岡ロータリークラブ

第2431回(本年度第18回)例会 2008.11.18

● 例会日/毎週火曜日(12:30~13:30)
● 例会場/東京第一ホテル鶴岡
鶴岡市錦町 2-10 Tel. 0235-24-7611

クラブホームページアドレス <http://www.tsuruokarc.org/>

Make Dreams Real 夢をかたちに



地区テーマ 楽しいロータリーで、仲間を増やそう

本クラブテーマ 実践と充実感

会長報告

樋渡 美智子

◎ 11月7日(金) 役員の指名委員会を開催
クラブ細則によりメンバーを過去4名の会長+現会長で決定済みでしたので、当日は委員長を互選し真島直前会長にお願いしました。過去4名の会長とは、斎藤昭さん、加藤功さん、丸山隆志さんの各パスト会長、直前会長の真島さんです。お声がけを受けた会員はご協力をお願い致します。

◎ 11月11日(火) そば打ち家族例会
塚原さん、加藤恒介さん、越智幹事の奥様と会員計26名出席。榎本政規さんのご指導と準備のもとに秦さん、越智さん、奥様方が打ったそばで例会もにぎわいました。

◎ 10月23日 東京東RC、佐藤千寿パストガバナー(享年90歳)ご逝去。

◎ 11月17日(月) 会津若松南RC新ソバ会
佐々木さんと奥様、塚原さん、丸山さん、富樫さん、加藤功さん、富田さん、会長の8名出席。出席された皆様ご苦労さまでした。

◆教育現場の難しさ

「日本の教育に欠けているもの」という講演を10月の地区大会でお聞きした。

いかにも学者風の理路整然とした内容であったが、その講演を聞きながら、ある小学校のPTA会長との会話を思い起こしていた。

今、学校の先生方は委縮しているという。社会の事件、家族の諸問題(学校内の事は、勿論であるが)すべて学校、先生方にふりかかるから。

そして、モンスターペアレントが当然の様にマスコミに出ている。

かつて、ある園の入園式の案内の中に「入園式は普通の服装で」と書いた。この普通というのがあいまいだった。ふだん着でという心くぼり。「普通の服装とは、どういう服装か」と問い合わせがあった。「この日のために特別購入する等、親の負担を極力少なくするように、特別おしやれをさせなくとも」と答えたという。「そんなことをいってうちの子だけ変な服装だったら、子どもがかわいそう。はつきりしてくれ」と苦情があった。

こんなこともあった。運動会の前日「弁当持参」と書いたら「忙しいのだから、園でつくってほしい。」さらに、仕出し弁当を注文してほしい。次に「自分達でとりまとめるから弁当くばってほしい。」と。

価値観の多様化、情報の氾濫。その中であって教育現場は答えなければならないのです。

幹事報告

越智 茂昭

- ◎ガバナー事務所より
ロータリー財団月間によせて
- ◎出羽庄内国際村
11/2 バングラデシュの催し案内
11/14 世界の台所イベント開催、ご参加下さい。

庄内おばこ物語

羽黒出羽路会

私たちが紙芝居を作ることになったのは、図書ボランティアとして図書室しかなかった羽黒町に如何に子ども達を図書室に集めるかということ、また地域の方々から来ていただくかということを考えた結果です。紙芝居を少し大きくして外でも出来るようにしました。また、地域のお話を取り上げて紙芝居

11月

ロータリー財団月間

出席報告	会員数	46名
	出席	31名
	出席率	72.09%
	前々回確定出席率	78.26%

■RI会長 李 東 建
■地区ガバナー 武田和夫
■会長/樋渡美智子
■副会長/佐藤孝子
■幹事/越智茂昭
■会報委員会/松井 亨・北川米三

事務局: 鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235)28-3375 FAX (0235)28-3376 E-mail: tsuruoka08@rid2800.jp



創立50周年式典
2009年4月18日



A photograph of three women standing side-by-side and smiling. The woman on the left is wearing glasses and a dark jacket. The woman in the middle is wearing a white turtleneck under a dark jacket. The woman on the right is wearing a dark jacket with a red flower pinned to it. They are all looking towards the camera.

紙芝居を通して地域のことを知ることはたくさん
ありました。出羽三山を開かれた蜂子皇子の物語が
第1作で「庄内おぼこ物語」は第5作目になります。
どうぞよろしくお願い致します。



その話を聞いた村人は深く悲しみ、何人かはおばこが死んだことを信ぜず「おばこ、早くこばえちゃ、こばえちゃ」と西に向かって叫び続けた。これが元になって「庄内おばこ」という唄ができた。荒川のコウセン寺におばこの供養碑がある。



どうぞよろしくおねがいます。

嶺岸禮三君 樋渡会長からゾイさんのホストファミリーをお引き受け頂きました。感謝致します。